

令和3年1月25日発行

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

No  
197

# 和のまち

色々な願いがあるね

## 12月定例会

子育てしやすいまちづくりに向けて P2

一般質問 ..... P5~P8

あれこれピックアップ♪

「みんなの願いが叶いますように」 P12



太子町議会だより  
マスコットキャラクター  
たいしん

# 12月定例会

## 子育てしやすい まちづくりに向けて

### ふるさと応援寄付金増える、コロナ対策も 一般会計補正予算(第6号)審議

令和2年度に入って6回目の一般会計補正予算案を審議した。今回の補正では、4億2,112万6千円が追加され、予算の総額は181億805万7千円となる。主な内容は、ふるさと応援寄付金の増額、新たなコロナ対策の実施、人件費の補正など。

全員賛成により可決・成立した。

#### ふるさと応援寄付金約1億6千万円の増

ふるさと応援寄付金が当初よりも1億6千万円増えて総額5億6千万となる見込み。寄付の約半額は謝礼品等の経費となるため、約8千万円が新たにふるさと応援基金に積み立てられる。

#### Q…ふるさと応援寄付

金が増額になった要因をどのよう分析しているか。

A…9月までの状況で、対前年度比164%の上昇率となっている。増えた要因は、商品を一度に送らず定期的に送る定期便を新設したこと、コロナ禍で自宅で食事をするケースが増えてそうめん等の需要が増えたこと、などが考えられる。

#### 石海小学校南館トイレの改修 4,600万円

洋式便器の整備率が比較的低い石海小学校について、南館のトイレを改修する。国の学校施設環境改善交付金が追加されたことにより実施する。

#### 水道基本料金減免の2カ月延長

2,800万円  
コロナ禍における生活支援および事業支援のため、水道基本料金の減免期間をさらに2カ月延長し計8カ月とする。

#### 新たにプレミアム付たし商品券を発行 3,000万円

登録された町内店舗で、5,000円分の商品券を4,000円で販売し、使用された商品券の20%のプレミアム分を町が負担する。感染症拡大の影響を受けた地域経済への支援が目的である。

#### Q…プレミアム付商品



プレミアム付たし商品券

券について、不正受給の防止を考慮した設計となっているか。  
A…購入者台帳の作成等を予定している。

#### コロナワクチン接種券の作成等 920万円

新型コロナウイルスワクチンの実用化を前に、予防接種システムに、予防接種システムの改修やワクチン接種券を交付するなどの準備をするもの。その他、新型コロナウイルス感染症対策の費用として、分散勤務に必要な机や椅子、アクリルボード、オンライン会議や相談が行える環境の整備、マイクやカメラ、消耗品の購入等が追加されている。

#### Q…コロナワクチン接種

種に関するガイドラインはあるのか。接種会場をどうするのか等についてどのように考えているか。

A…日本でいつ本当に接種が始まるかはわか

らない。その準備を進めておくようにとの実施要綱が厚生労働省から示されている。接種に関する具体的なガイドラインは今後、国から示されると考える。

#### ●その他の質疑

Q…今回の補正予算はコロナ第3波が来る前に策定されたものだが、医療の確保や経済支援といった今後必要となる対策については再度補正を組むのか。

A…そうした費用については補正を組むか、緊急的に対応しなければならぬ状況になれば予備費等に対応する。

**固定資産評価審査委員会委員の任命に同意**

全会一致で朝生憲敏氏が同意、任命された。任期は令和3年1月26日から令和6年1月25日までである。

**太子町農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とするに同意**

全会一致で同意した。

農業委員の任命要件は法律で、認定農業者である個人または法人等が農業委員の過半数を占める必要があるが、認定農業者数が少ない場合は任命要件を緩和することができる。

**賛成討論 上山隆弘議員**

認定農業者等の担い手を増やしていくのは理解できるが、それに対応していくのが農業委員会に役割である。今後の課題としてそういう部分に取り組む姿勢はもう少し力を入れてよいと考えるが、現状仕方なしの状況での定数の緩和については賛成する。

**14件中、1件の同意案件が不同意に**

**同意第4号〜17号 農業委員会委員の任命につき同意を求めない**

農業委員を公募し、太子町農業委員候補者選考委員会による選考により、農業委員候補者14名を選出し、任命するため同意を求めたもの。任期は、令和3年1月17日から令和6年1月16日までである。

**同意第4号**

反対多数で不同意となった。

**同意第5号〜17号**

賛成多数で同意された。

**同意第4号〜17号**

**反対討論 上山隆弘議員**

同意第4号から同意第17号全般について、制度上の課題を指摘した上で、人物を判断するものではない。判断ができないという立場から、全部において棄権する。

**同意第5号**

**反対討論 清原良典議員**

先ほどからいろいろと質疑と異議を唱える中で、農業委員と推進委員の両方に申し込んだ方が選ばれた影響が若い50代の候補者へ出ていると思う。行政としてよほどの欠陥がない限り、50代の方は選ぶべきであったと感じ反対する。

**新学校給食共同調理センター調理用品等の物品購入契約を可決**

全員賛成で可決した。

食器類、配膳用品、調理用品を7社による指名競争入札を執行し3,126万9,359円で契約するもの。

**Q** 食器類等を耐久性のあるものに替えていくということだが、現在児童・生徒が使ってる食器類はもう全て新品にするということでのよいのか。

**A** 食器の耐久性等だが、当然安全基準には適合しており、材質は現在学校給食の食器では一般的に使用され、採用率が一番高いPEEN食器と言われる材質である。また、幼稚園から中学校まで全てセンターで購入して使用する。

**太子町子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の制定**

J A兵庫西龍田支店跡に「太子町子育て支援センター」を開設するため設置及び管理、運営に関して制定するもの。

**太子町総合公園体育施設管理条例の一部を改正する条例の制定**

総合公園の陸上競技場、テニスコートは改修工事や維持管理に多額の費用を要することから使用料等を見直すもの。

**暮らしの中にある 条例**

令和3年4月からの使用料金表

種類	単位	使用料
陸上競技場	専用利用	1時間 2,000円 終日 16,000円
	個人利用	1時間 200円(生徒等 100円) 年間 10,000円(生徒等 5,000円)
会議室	1室1時間	200円
放送設備	1式1日	1,000円
陸上競技用具	1式1日	3,000円
テニスコート	1面1時間	600円(生徒等 300円)
夜間照明	1面1時間	500円



# どないなっとなん!? どないするん?

質問者	質問	掲載頁
井村 淳子	☞ 待ったなし！認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	P5
	☞ 国・県が結婚に伴う新生活支援事業を拡充しても、町が実施しないとは対象者ががっかりしている	
玉田 正典	☞ 税収の確保について	P6
吉田 正之	☞ コロナ後の経済対策について問う	P6
	若者の定着をどのように図るか	
出原 賢治	☞ 新型コロナウイルス感染者の新たな拡大、この冬に向けた方針を問う	P7
	子育て支援センターの開設に向け、進捗状況を確認する	
	G I G Aスクール構想、太子町はいかに取り組むか	
中島 貞次	☞ 身近な文化財に案内表示板の設置をするべきでは	P7
	☞ 太子町観光拠点施設を設置するべきでは	
	☞ やすらぎタクシーの見直しをするべきではないのか	
上山 隆弘	町政について町長の考えを確認する	P8
	☞ 太子町の農政全般について問う	
	議会に関わる審議会等について問う	

☞ マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



井村 淳子 議員

結婚新生活に  
支援を

今後市町の事  
例等を調査研  
究したい。

## 問 「(認知症)個人賠償責任保険」を考へては

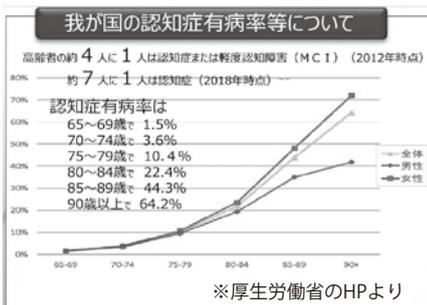
## 答 現時点では公費による導入の予定はない

**生活福祉部長** この保険事業は、認知症の方が原因による事故の場合に賠償責任を負う家族などを救済する保険で、神戸市と尼崎市が導入している。

**井村** 「認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」は、現在54市町で導入されているが、当局の見解を求める。

**生活福祉部長** 令和元年度末の要介護認定者1,512人のうち、認知症疾患の患者は472人である。

**井村** 5年後65歳以上高齢者5人に1人が認知症になると推計されている。町の認知症患者の数はいくらか。



認知症施策推進大綱  
(令和元年6月18日)

**副町長** 兵庫県内10市町が実施しているが、今年度実績ゼロの町もある。他市町の動向や効果等の調査をしたい。

**井村** 国は令和3年度から新生活支援に家賃などを60万円に増額補助、また39歳以下、年収540万円未満に要件が緩和される。町がこの事業を実施しないと国の補助が対象者が困ると思うが。



玉田 正典 議員

## 問 コロナ禍で税収は確保できるのか

## 答 債権回収の強化に努めている

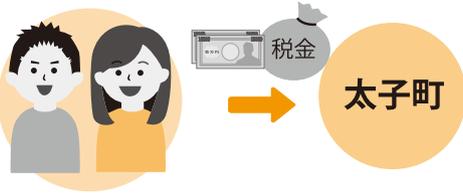
**玉田** 従来4名体制で執行されてきた業務が、現在1名となつていることで、その減員分をカバーしきれるとは考えにくい。今後も情報収集や人員の配置に充分配慮した収税管理体制で税収の確保を目指

**副町長** 従来は徴収員を4名配置し、平成29年度からは3名配置としてきた。以後、国税OB職員の雇用による技術支援の下、スキル・技術の向上を図って現在に至り、債権回収強化に努めているところである。

**玉田** 昨今のコロナ禍の影響で、個人や法人の収入・収益に大きな影響が出ている。こうした中、町税の滞納徴収員が1人に対応している現状をどう捉えているのか。

すべきである。今、予算編成時期でもあり新たに募集をかけ増員を図るといった措置は考えているのか。

**総務部長** 本来、税は自主納付が基本である。現在、口座振替だけでなく、休日や開庁時間外でも納付できるコンビニやクレジットによる納付など多様な手段を導入している。今後、訪問徴収から自主納付への切り替えを促していく方針である。



## 問 コロナ後の経済対策をどうするのか

## 答 事業者が作成する早期改善計画に補助金を出す方向で検討する



吉田 正之 議員

**吉田** 「早期経営改善計画」は国の施策として事業者が専門家等の協力を得て作成すると、

**経済建設部長** 観光業、飲食業、建設業並びに製造業に影響が出ている。町内事業者の経営状況は依然厳しい。「中小企業・小規模企業振興基本条例」に定められている協議の場での意見を新年度の予算に反映し、事業者の振興・活性化につなげ、事業者が早期経営改善計画を作成することを支援していきたい。

**吉田** ワクチンの接種が来年度の早い時期に始まると期待されている。新型コロナウイルス感染症をこれで抑えられたら、経済の再生復興を地方でもやる必要があるが、現状認識と対策は。

**経済建設部長** 国が負担する残りの3分の1全額を町が負担出来るかどうか。現在予算要求している段階であり、明言は出来ない。

**町長** 今後実施していきたい。



早期経営改善計画



出原 賢治 議員



## 問 正念場の冬、町のコロナ対策の方針は

## 答 国・県の動向を踏まえ、感染防止に取り組む

**出原** 第3波とも言われる新型コロナウイルス感染者の新たな拡大が懸念されている。町の対策本部会議でのこの冬に向けた方針は。

**総務部長** 感染状況や国・県の動向を注視し、龍野健康福祉事務所等の関係機関とも連携を図りながら、全部局一丸となって感染拡大防止に取り組むたい。

**出原** 初期症状があるときの行動が町のホームページに詳しく書かれているが、町民に浸透しているか。いきなり病院に駆け込まないよう広報に注力すべき。

**生活福祉部長** かかり

つけ医などの身近な医療機関にまずは電話で相談するように、町としても引き続き啓発する。

**出原** 学校園や介護施設での感染防止対策の現状調査や指導は。

**教育長** 感染拡大防止の取り組みが言葉だけになっていないか、基本に立ち返り再度徹底するよう周知している。

**生活福祉部長** 高齢者施設ごとにガイドラインに従って行動している。龍野健康福祉事務所からも指導がある。町としても精いっぱい力添えをしたい。



中島 貞次 議員

## 問 太子町歴史遺産の啓発をどうする

## 答 文化財めぐりマップや歴史探検隊等を実施している

**中島** ぼうじ石など身近な文化財について表示板を掲げるべきではないか。

**教育次長** 国、県、町指定・登録文化財は説明板等を設置しているが、そのほかは私有地などの関係もあって困難な場合がある。

**中島** 楯岩城の案内板がないか。

**教育次長** 上太田ルートはかなり整備されたので、今後のPR方法を検討していく。

**副町長** 自治会所有地ではあるが、県が駐車場、トイレ改修を行っていく。また、県道に

登山口案内板を設置する予定である。

**中島** 太子町の観光拠点が必要ではないか。

**副町長** 観光産業を見据えた観光施設整備の具体的計画はないが、将来を見据えた観光事業を見直す時期であると考える。

**中島** やすらぎタクシーの見直しを考えるべきではないか。

**生活福祉部長** 利用率は平均70%である。不平等不満の声があることは知っているので、引き続き研究していく。



ぼうじ



上山 隆弘 議員

**問 農政について問う**

**答 計画的に事業を進められるよう努力する**

**副町長** 農政全般について、農業振興施策に基づき効率的で生産性の高い農地の整備推進を図り方針に従い、位置づけに応じた土地利用を促進していく。業務実施には町だけで前に進むことができない。地元と町が中心となり土地改良センター、農政振興課、龍野農業改良普及センター、JAなどと連携は必須で、どの部署が欠けても適正に進むことは難しい。専門的な部分は適切な外部委託を含め事業進捗を合わせた適切な人事配置を行い、計画的に事業を進められるよ

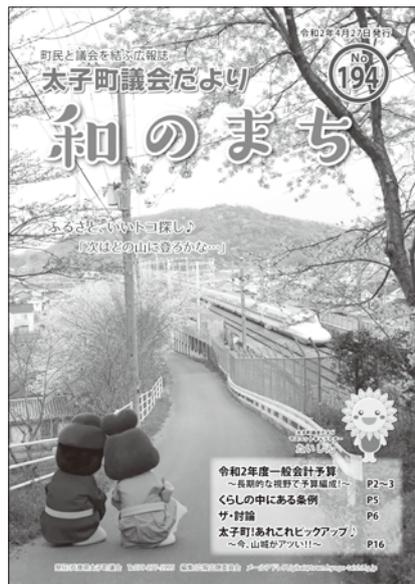
**上山** 総合計画や、マスタープランに農政に関わる計画がある。本当に進められるのか確認し、農政施策を進める計画の説明を求め



岩見構下ほ場整備第2工区の様子

**経済建設部長** 現実に沿ったものといえながら、これから何らかの困難な状況を打破していくたらしという夢もあることは理解をお願いしたい。農政全般について、非常に困難な状況にあるというのは間違いない。今後とも力を注いでいく。

**広報コンクールで特別賞を受賞しました**



第41回兵庫県議会広報紙コンクールにおいて兵庫県議会賞を受賞しました。受賞した議会だより第194号は町ホームページでご覧いただけます。



議会だより一覧

このコンクールは、議会活動における議会広報紙の重要性に鑑み、県内各町議会が発行した広報紙のうちから優秀なものを選奨し、広報技術の向上と内容の充実に資するものです。今後も技術に磨きをかけ、住民が手に取りやすい、読みやすい広報紙を作成していきます。

【お詫びと訂正】 令和2年10月26日発行の議会だより第196号において誤りがありました。14ページ6段目にある「配水量」は正しくは「排水量」です。お詫びして訂正します。

あの日  
あの時  
あの質問

以前の  
どうなった

# あの答弁

以前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたか追跡!

令和2年1月号より **193号**

**質疑**

中小企業の育成策を見直し、条例について改定を含め検討し、仮称中小企業振興条例を作っては。

**答弁**

条例は時代に合うように見直したい。また条例制定は効果的であり、総合戦略の中で検討したい。

**その後**

令和2年6月には太子町中小企業・小規模企業振興基本条例を制定。事業者の皆さんが求める施策を協議する場を設けた。この場の意見により、現在の経営状況を見直し、安定的な健全経営に誘導し事業を持続させるための早期経営改善計画の策定費補助を令和3年度から行うことを検討している。

また、創業塾を実施し、受講者に創業に伴う登録免許税などの初期経費を支援し、起業を後押しすることで新たな事業者の誘致を行うとともに、後継者への引継ぎを検討されている方には商工会が主催する事業承継セミナーなどを通じて事業の持続を支援している。

新型コロナウイルスにより影響を受けた事業者には国の支援に加え、町独自の持続化給付金、事業資金融資への利子補給金、家賃給付金などの制度により資金繰りを支援し、またあすかふるさと応援商品券、プレミアムたいし商品券を利用いただくことで町内事業所での消費促進に努めている。



たいし創業塾の様子

**質疑**

病児保育事業施設の実施時期は。

**答弁**

来年度の早い時期を目途に実施に向けて取り組む。

**その後**

町内の全認定こども園(6園)及び8医療機関へ病児・病後児保育の実施について打診したが、希望する施設はなかった。

現在、企業主導型保育所が令和3年4月に町内で病後児保育事業を実施する方向で準備中であり、当面は民間施設の利用状況を見守りたい。



「介護保険サービス給付費の遡及事務誤りについて」に関する要求書を議会から町長に対し提出  
(令和2年12月28日)

【主な内容】

このたびの介護保険サービス給付費の遡及事務誤りでサービス負担割合に影響が出る町民は数十人いるとのことだった。

これらの対応については、町顧問弁護士とも相談の上、適正に改善に向けた手続きが進められていると考えているが、当事者に何の落ち度もなく、本来支払うべき追加給付計52万1,752円が、時効により返金できなくなるという一部の対応は、当事者をはじめ住民感情として到底納得できるものではない。

したがって当町議は、時効となり追加給付ができなくなる対象者に一方的な負担を強いるのではなく、先ずは当事者へのお詫びと丁寧な説明により理解が得られ、納得できるよう、町長をはじめ町当局に対し速やかな対策を講じられるよう求める。

また、今後はこのような事務処理誤りを防ぐためにも詳細な処理方法を記載する等、マニュアルの見直しをさらに進めるとともに、複数の職員による内容点検を実施することを併せて求める。

◆総務経済建設常任委員会◆

持続可能なまちづくり  
町発展の好循環を創出

10月8日

所管事務調査

問 入札執行において、同一業者が複数回落札の実態がある。指名の仕方・指名委員会の改善が必要ではないか。

答 調査した結果、そのような実態であることが確認できた。改善するために今後他市町の方法等を検討したい。

問 吉福浄水場を廃止し老原浄水場1カ所のみで、町内の水供給量は確保できるのか。

答 充分、確保できる。

問 総合運動公園内で建設中の体験学習施設の進捗状況は。

答 建築工事・機械設備工事が完了し、予定通り進捗している。



吉福水源地

11月12日

所管事務調査

問 県指定の農業振興地域<sup>※1</sup>の中で、町が農用地区域に指定していない区域の扱いは。

答 いわゆる白地の調整区域であり、一般住宅は建てられないことになっている。

問 農業振興地域区域<sup>※2</sup>内で特別指定区域制度と併用しながら、一つのまとまった区域で農用地区域を除外できないのか。

答 特別指定区域は農用地区域での検討はできない。更に県の承諾が必要となるのでハードルが高くなる。

※1 経済的社会的条件や地形等の自然条件などを踏まえて、総合的に農業の振興を図ることが必要と認められる地域を指し指定したところ。  
※2 市街化調整区域の建築制限の一部を緩和する制度。

11月30日

付託案件審査

付託された条例2件の審査を行った。全員賛成で可決するものとして本会議に報告した。

●主な質疑応答

特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 特別職の期末手当が一般職の職員の期末勤勉手当に準じる理由は何か。

答 従来より人事院勧告に伴う一般職の職員の給与改定に準じて改めている。

一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

問 今回の改正はなぜ賞与に係るものだけなのか。

答 当町の給与は従来から、この人事院勧告に準拠している。

12月9日

所管事務調査

問 総合公園内の学習施設が工事中であるが、この事業の目的は何か。

答 この総合公園だけでなく、町内の公園についても同様であるが、周辺住民の高齢化などで、公園として使っていない公園もあり、維持管理費もどんどん増えていく。そこで、町民の方みんなどで、公園を守っていくようなシステムづくりの拠点となることを目指している。



建設中の体験学習施設

◆福祉文教常任委員会◆

安全安心な給食センター建設を！

10月14日

課題調査

「給食センターのあり方について」

問 工事現場に行く頻度は。

答 毎月定例の現場会議に出席する。また、打設など現場立会にも行っている。

問 近隣からの苦情はないのか。

答 南側の隣接するアパートから重機の音の苦情があった。防音壁を高くして対処するとともに、現場や住民の方との調整を図りつつ進めている。

11月11日

課題調査

「給食センターのあり方について」

問 新給食センターの熱源は都市ガスだが、プロパンガスも使用する理由は。

答 緊急時や災害時の副食調理に使用する予定である。

その他、給食費の公費計化や無償化、一部補助の考え方を調査した。

「子育て対策について」

子育て支援センターの進捗状況と学童保育（特に太田学童）の状況と今後の方針について質疑を行った。

12月7日

付託案件審査

議案5件の審査を行った。全員賛成で可決するものとして本会議に報告した。

●主な質疑応答

子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の制定

問 子育て支援センターは開館時間が午前9時半から午後5時までとなっているが、いつでも利用できるのか。

答 事業等で使用していない部屋があれば利用できる。また、飲食も今と同様に可能にしたい。

問 子育て相談事業について新条例には「機

密の保持」の条文がないが。

答 子育て支援員及び補助員は公務員なので法律に従って、機密保持の原則は守る。

国民健康保険税条例の一部改正

問 低未利用土地とは。

答 適正な利用が図られるべき土地であるにもかかわらず、長期にわたり利用されていない未利用地であり、周辺地域の利用状況に比べて使用頻度や整備水準、管理状況が低い土地を総称する。

問 このような土地に課税特例が創立されたが、その目的は。

答 空き家、空き地が増加する中で、土地利用のための譲渡を促進する。

介護保険条例の一部改正

問 この度の条例改正が遅れた理由は。

答 本来、平成30年4月1日から施行しなければならぬのを怠っていた。賦課した保険料への影響はなかった。

問 今後の対策は。

答 法制担当部署と担当課で緊密な連携を取り、ミスのない事務を進めていく。

後期高齢者医療に関する条例の一部改正

問 延滞金算出に用いる割合の名称変更だけなのか。

答 特例基準割合は財務大臣が告示する割合より1%多いが、令和3年1月1日より還付金をプラス0.5%にするが延滞金は現状（1

%）のままである。財務大臣の告示する平均貸付割合は今回0.6%から0.5%に変更された。

総合公園体育施設管理条例の一部改正

問 今回の見直しで使用料が2倍になるなど高くなっているがその理由は。

答 陸上競技場は3種公認であるので、そのための改修工事や施設の維持管理に多額の費用を要することから、この度の改正となった。



子育て支援センター（予定地）



総合公園陸上競技場

# 太子町! あれこれピックアップ♪

みんなの願いが叶いますように



昨年12月14日龍野青年会議所は、聖徳太子1400年プロジェクトの一環として太子町内の全小中高校生を対象に願いを書いた約400の「願い玉」を作成し、そのお披露目を斑鳩寺で行いました。

学校の行事に制約が多い中、子ども達の思い出に残る事業を実施したいという思いと地域の青少年の健全育成、持続可能な事業への取り組みなどを目的としています。

願い玉は国連サミットで採択された国際目標SDGsになぞらえた17色で作成され、太子高校生にもお手伝いいただき一つ一つ丁寧に作られ大変な手間と時間を要したそうです。

児童生徒代表挨拶では、太子高校生徒会会長の神吉采(かんきこと)さんが、「コロナ禍で混乱した世の中が収束に向かう事や願い玉に込められたみんなの願いが叶う事、そして太子町や斑鳩寺太子高校のPRになる事などを願います」と述べられました。

お披露目式後斑鳩寺に飾られていた願い玉は現在、太子町役場1階ロビーに展示しておりますので、ぜひ子ども達の願いを見に来ていただけたらと思います。

今後は聖徳太子没後1400年にあたる2022年に斑鳩寺の護摩焚きで全ての願い事を祈祷する予定です。

コロナ禍で世の中が大変な時だからこそ、未来に希望や夢を持って取り組み地域だけでなく世界で活躍できる若者が育つことを願うばかりです。

## 3月定例会予定

- ・ 2月25日(木) 【第1日/提案説明】
- ・ 3月 4日(木) 【第2日/一般質問】
- ・ 3月 5日(金) 【第3日/一般質問】
- ・ 3月 8日(月) 【第4日/議案質疑】
- ・ 3月25日(木) 【第5日/討論・採決】

## 議会傍聴に お越しください!



### ◆お知らせ

3月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



## 編集後記

珍しく降る雪に怯えながらこの議会だよりの最後の編集委員会にきました。慣れない雪道の運転と同様、急激に変化する日常に私たちが柔軟に対応し、慣れることが求められます。

1日も早い雪解けを期待し、一歩一歩前に進み晴れやかな春に希(ねが)ひたいです。

(堀 卓史 記)

### ◆編集

#### 広報広聴委員会

委員長 中 数 清志  
副委員長 出 原 賢治  
委員 堀 卓史  
委員 井 村 淳子  
委員 中 島 貞次  
委員 上 山 隆弘  
委員 玉 田 正典

## あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを  
読んでのご感想など  
お聴かせください。



お問い合わせは 太子町議会事務局 まで